

# 植物名 カシワ

★開花時期・・・5月～6月

★原産地・・・日本, および朝鮮, 南千島, ウスリー, 中国



★調べたことカシワとは...ブナ目ブナ科の落葉中高木。幹は直立し、葉は大きく、倒卵形。別名ホソバガシワ, タチガシワ, オオガシワ, モチガシワともいわれる。

カシワは炊葉の意味で、食物を盛る葉という意味であり、葉が大きく広いために利用され現在でも餅を包むのに使われていて、種子は砕いて水でさらし渋抜きして食用になる。

冬になっても一部の葉が枯れたまま落葉せずに残るので、ユズリハと同じく子孫繁栄を象徴する縁起の良い木とされている。

参照<https://www.pharm.kumamoto-u.ac.jp/yakusodb/detail/004562.php>

調査担当 慶次 悠日